

田尻だより

平成 17 年
6月 号
Vol. 27

次回の田尻便りは
7月発行予定!

大学時代の友達が、
はるばる田植えの手伝
いに来てくれました。

田植えの後、田んぼ
は急に田んぼらしくな
ります。水面が周囲の
山々や空を反射し、ま
るであぜ道で縁取った
逆さまの風景画のよう
で、その中を小さな苗
が行儀よく並んでいる
光景は、これぞまさし
く田園風景。何ともい
えないのどかな雰囲気
が漂っています。



〔成長のスピード〕

植物も動物も、常に
同じ速度で成長する訳
ではありません。例え
ば人は成長期に身長や
体重がぐんぐんと増え、
その後はゆるやかに成
長し衰えていくように、
稲もまた、ある一定の
時期に急激に生長しま
す。それが、この6月
から7月の時期です。
この時期の稲は、自
分の体を作るために、
旺盛に二酸化炭素や土
中の養分を吸収します。

田植えは初めてのサトコ、
カエルにはまって、写メを
撮りまくる。(携帯の写真)



何でも無いことでも、
田んぼで見ると、愛着
がわくんだよね。

目に見えて稲が大き
なるのは、それだけ多
くの二酸化炭素と養分
を細胞に変えたから。
特にイネ科の植物はC₄
植物といって二酸化炭
素を吸収する力が強く、
この時期に風が吹かな
いと二酸化炭素不足で
生育が悪くなることだ
つてあるのです。
初夏の風が心地よい
のは単に涼しいだけで
はなく、たくさんの酸
素が放出されているか
らかもしれないね。

米 曆 ~こめごよみ~

- 5月1日 表層耕起や表層代か
~13日 きをしました。
- 5月11日 田植えをしました。
~20日

田植え前に暑い夏が続いたので、今年の田植えは暑いだろうなあと思いましたが、田植え直前から急に寒くなり、冷たい風雨の中での田植えとなりました。

絵と文 / 小野寺ひかる

嫁日記

表層耕起や表層代かきが始
まると、皇貴くんは田んぼ
に出ずっぱりになります。
野良仕事に出た人に、一服
のおやつや飲み物を届ける
のは女の人の仕事です。

10時や3時の一服の時間にな
ると、私はさくらや大和
を連れ、カメラを持って田

んぼへ向かいます。小野寺
家の田んぼでは何が起きる
か分からないからです。

5月10日、皇貴君はカモメ
の群れに囲まれながら代か
きをしていました。海が荒
れていたのでしょうか、はるか
松島のほうから飛んで来て
田んぼの中のドジョウやオ
ケラを食べています。…や
っぱり不思議な田んぼです

先日、お客様から「お米の防虫にはローリエも良いですよ」といったご意見をいただきました。ありがとうございます!!他にもよい案をお持ちの方は是非教えて下さいね。